

様式第2号(第8条関係)

共同住宅建築に伴うごみ排出方法協議書

年 月 日

南城市長 殿

下記により建築確認申請をすることになりましたので、南城市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第14条第1項の規定により、共同住宅のごみ排出方法について協議をします。

記

協議者 (建築主)	住所 氏名 電話		
建築場所	南城市		
設計者の住所氏名	住所 氏名 電話		
共同住宅の名称			
建物	()造 平屋()階建		
入居予定室数	店舗(室) 事務所(室) 住居(室)		
ごみ排出計画書 兼協議済書			
建物の配置図及び 排出場所等の位置			
事業系ごみの 保管場所等の構造			
付近の見取図			
工事着工予定	年 月 日	使用開始予定	年 月 日
ごみ排出管理責任者	住所 氏名 電話		
事務処理欄			

ごみ排出計画書兼協議済書

住所 _____

協議者氏名 _____

(建築主) 電話 _____

本書類は、共同住宅のごみ排出方法の協議済書として使用するのので、建築主において該当する□欄にレ印を付して、2部提出して下さい。なお、本書で合意した事項は、誠意をもって履行して下さい。

- ・室数 — 住宅 (室)
 店舗・事務所等 (室)
- ・家庭ごみの収集方法 — 市の収集を希望
 許可業者の有料収集を希望
- ・家庭ごみの排出方法 — 保管場所を設ける
 保管場所を設けない
- ・家庭ごみ排出場所の位置 — 道路側からごみの収集が可能な位置
 敷地内に収集車が進入する必要がある。
- ・事業系ごみの排出方法 — 家庭ごみと区別して保管場所を設け、別に排出する。
 家庭ごみと同一場所に排出する。
 その他 ()

(合意事項)

1. 事業系ごみは、すべて許可業者に有料で収集させる。
2. 家庭ごみは、次の事項を厳守して市に収集させる。
 - (1)家庭ごみは構築物の中へ保管[する・しない]
 - (2)家庭ごみと排出場所を厳しく区別し、混合することがないようにする。
 - (3)排出場所は、道路側から安全で容易に積込み作業ができる位置に設ける。
 - (4)排出場所は、所定の位置を確保し、衛生的に保つ。
3. 前項の事項を厳守できない場合は、家庭ごみも許可業者に有料で収集させる。
4. ごみ排出管理責任者は、共同住宅から排出されるごみの分別方法、排出日、時間等について責任をもって入居者を指導し、排出場所を常に衛生的に保つ。
5. その他 ()

合意年月日	平成 年 月 日	担当者氏名	印
-------	----------	-------	---